

科目名	公務員のための英語講読Ⅱ	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			法律学科	□ 必修	■ 選択
英文表記	English Reading for becoming public officials Ⅱ	開講年次	□ 1年 □ 2年 ■ 3年 □ 4年		
			開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中	
ふりがな	さとう ひろとし	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	佐藤 寛稔	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	中級レベルの公務員試験の英語問題を解く				
到達目標	中級レベルの公務員試験に出題される英語の問題が解ける。				
授業概要	公務員試験に出題される中級レベルの問題文を使って、英語を読む訓練をします。予習課題と授業中の演習課題の解説を行います。できるだけ多くの問題に接し、公務員試験への対応力を養います。英語が全く得意でないという方で、公務員試験に挑戦したいという方を対象にします。				
授業計画					
第1回	公務員試験で出題される英語について				
第2回	長文をゆっくり正確に読んでみよう①				
第3回	長文をゆっくり正確に読んでみよう②				
第4回	長文をゆっくり正確に読んでみよう③				
第5回	自分の訳を文法的に解説してみよう①				
第6回	自分の訳を文法的に解説してみよう②				
第7回	自分の訳を文法的に解説してみよう③				
第8回	過去問に挑戦しよう①				
第9回	過去問に挑戦しよう②				
第10回	過去問に挑戦しよう③				
第11回	過去問に挑戦しよう④				
第12回	時間を計って過去問に挑戦しよう①				
第13回	時間を計って過去問に挑戦しよう②				
第14回	時間を計って過去問に挑戦しよう③				
第15回	時間を計って過去問に挑戦しよう④				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する予習 (2時間) ・授業で扱った問題の復習 (1.5時間) 				
履修条件 受講のルール	<ul style="list-style-type: none"> ・将来公務員試験を受験する予定であること。 ・あくまで公務員試験の対策としての英語学修であることを了解していること。 ・英語が苦手な人とも協調して進める授業であることを了解していること。 				
テキスト	辞書持参のこと。電子辞書でも辞書機能のある電子機器でも可				
参考文献・資料	・授業課題はポータルサイト上にアップする。				
成績評価の方法	授業内テスト 60% 15回×4点 期末テスト 30% 予習の状況 10% ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。				
オフィスアワー					

	火曜・水曜 9:00~10:30
成績評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	公務員試験において英語は捨てられない科目です。英語に対して苦手意識を持っている方、一緒に乗り越えましょう！